

生きがい通信

No.170

公益社団法人 習志野市シルバー人材センター

習志野市屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内

TEL493-8011 FAX493-8040

URL:<http://www.sjc.ne.jp/narashino/> E-mail:narashino@sjc.ne.jp

平成29年9月30日現在

会員数:962名

男性772名 女性190名

ならしのシルバーフェア開催

平成29年10月5日(木)から7日(土)までの3日間、「第9回ならしのシルバーフェア」を開催いたしました。

このシルバーフェアは習志野市シルバー人材センターをより多くの市民の方々に知っていただき、地域社会との繋がりを図るとともに、文化意識の高揚及び活力ある地域社会の実現に貢献することができますように、毎年、実行委員会を立ち上げ、事務局職員と連携を図り取り組んでおります。

今年も書道教室生徒様をはじめ会員各位から各部門においてたくさん作品を出展していただき感謝申し上げます。

■筆 耕

出展者7名、
作品数30点

■書道教室

出展者26名(生徒21、
講師3、有志2)、
作品数53点

■絵 画

出展者8名、
作品数12点

■写 真

出展者8名、
作品数18点

■手工芸

出展者17名、
作品数24点

■延 べ

出展者118名、
作品数137点

また、公務ご多忙の中、10月5日(木)には遠山健康福祉部長、6日(金)には宮本市長、諏訪副市長が来訪され、当センター吉野会長のご案内で作品を鑑賞

され心温まるお言葉を戴きました。

約2か月間に渡り、作品募集、会場設営、目録作り、作品の返却まで無事に運営できましたことは出展されました方々、実行委員、事務局職員のご支援の賜物と深く感謝いたします。

来年は節目の第10回目となります。シルバーフェアの益々の発展を祈念いたします。

「実行委員長 綾部秀伸」



私の生きがい

～生涯現役～

石の上にも三年

谷津地区 小川勇一



私の生活の中で最も大切にしている太極拳について話を致します。

早朝七時、秋津公園、緑に囲まれた静かな一角に自転車や徒歩で二〇名前後の男女が集まりテープの音に合わせてゆっくりと呼吸を整えながら体を動かしています。それは、最近、健康法の一つとして多くの人達に親しまれている太極拳です。

私もこのグループに入ってから丸三年が過ぎ四年目になりました。それまでは太極拳について何の知識もなく身近にこの様な活動場所が在る事も知りませんでした。縁あって知人の紹介で仲間に入れて頂き、見よう見まね今日まで来

る事が出来ました。一日が健康で元氣な生活が送れる最大の理由はこの太極拳のお陰と信じております。私達は一年

三六五日、大雨や大雪以外はこの場所でお曜日、お盆、正月も関係なく毎日毎朝約一時間体を動かして気持ちの良い汗を流しております。興味のある方ならどなたでもその場で参加出来、入会金や月会費等は無料、欠席遅刻退会等も自由で特定の指導者もおりません。ベテランと初心者や和氣藹々の内に充実した満足感を共有しております。

健康には心と体のバランスを保つ事が不可欠と云われております。又、自然治癒力を高め病気に掛かりにくい体作りをするには太極拳が最適と云われており、今後も私の生きがいとして続けて行きたいと思っております。



私のふるさと紹介



山崎 万里子

茨城県西茨城郡笠間町弁天町、現在の笠間市、私はここで生まれました。有名な三大稲荷のひとつ笠間稲荷、笠間焼などで結構知られている。笠間稲荷神社の菊まつりは『菊人形』がとつても怖かった記憶があるが、毎年家族で訪れた。神社の社務所は百畳敷きの畳部屋で広く、丹頂鶴が二羽、広い柵の中にいたのを思い出す。また、七五三のお祝いも母が縫ってくれた紫色に花柄の振袖を着ておまいりをした。季節は忘れたが、お稲荷さんの拜殿前に藁で作った大きな輪を右に左に交互に三回くぐりまわった。願い事を叶えてくれるとか。

笠間焼は弁天町にも窯元があり、職人さんが足でろくろを回し、湯呑みや茶碗を作っていた。今の笠間焼とは大分ちがったものを感じる。我

が家では、ごはん茶碗、味噌汁の茶碗も笠間焼だった。

幼稚園は坂本九と同じ幼稚園に通い、私が二年後輩だった。

いつだったか忘れたが、幼稚園の荒川先生と坂本九がテレビで共演していた。おそらく『小川宏ショー』であろう。

忘れられないのが佐白山公園でのお花見だ。母の作った花見弁当。海苔巻、いなりずし。母は料理が上手だった。桜吹雪の中でお弁当を食べるのは楽しかった。佐白山公園には弁慶七戻りという大きな岩がある。花見の季節は酔っ払いが多く、私の目の前にその岩に酔っ払いが転げ落ちてきた。とても驚き、それから酔っ払いが大嫌いになった。

笠間はいつも賑やかで、町には活気があり、夏祭りも盛大だった。百貫神輿は、お稲荷さんを出発し、夜の町を提灯の灯りと担ぎ手の「ワッショイ！ワッショイ！」と闇の中からの声は、子供心にも美しいものであり、隣の材木屋の縁台に腰掛け神輿が来るのを待った。

私の父は毎日新聞記者であったため、子どものころは、父は私を自転車の後ろに乗せてあつちこつちと連れて行ってくれた。今思うと時代ものどかだった。貴重な体験をさせてもらった。

笠間は父との思い出がいっぱい。父にありがとうを言いたい。



市民まつり

「習志野きらら」と2017「出店報告!!」

7月16日(日)、市民まつり「習志野きらら」と2017が開催されました。会場は天候に恵まれ、話題の新庁舎完成もあつて、大勢の市民で終日の賑わいとなりました。シルバー人材センターはバザーコーナーのブースでPR活動として吉野会長をはじめとして役員以下会員多数にてチラシ配布、ポケットティッシュ、ウェットティッシュ、傷ばんそうこうの配布等、またお子様連れのご家族にもヨーヨー釣り、スーパールールを差し上げ、好評を得ました。

今年はまだ、女性交流会会員の活躍で例年にも増してブース内に輝きと笑顔を添えていただきました。(広報部会)



私たちと一緒に
お仕事しませんか!!!



地区対抗親睦パークゴルフ大会

去る10月1日(日)茜浜パークゴルフ場にて、当センター総務部会主催による「地区対抗親睦パークゴルフ大会」が開催されました。秋の抜けるような空の下、総勢49名(内、女性1名)が参加し、汗ばむほどの好天の中、プレーが行われました。

競技方法は昨年同様、各地区のチーム対抗団体戦。各地区最大6名参加で上位4名のスコアにて競い合った結果、各賞にメダルと表彰状が授与されました。

優勝：秋津・香澄地区

(海老原、横田、為井、佐藤、古川)

準優勝：実叻・新栄地区

(佐野、秋山、伊藤、草間、小林、三瀬)

3位：藤崎地区

(高野、古屋、大塚、田久保、木村)

プレー終了後はコース脇の涼しい場所にて表彰式が行われました。表彰は団体表彰の他、ベストグロ(最少スコア)、ホールインワンを達成されたお一人にも特別賞が渡されました。

参加者の皆様、また企画から各種手配までご尽力いただきました総務部会の方々誠にありがとうございました。

広報部会

